

## ＜行事のお知らせ＞

日 時	内 容
5/30・31 (土・日)	全国頸髄損傷者連絡会総会 東京大会
6/20・21 (土・日)	しあわせの村宿泊体験合宿
9/27 (日)	秋のバーベキュー大会(大蔵海岸BBQサイト)
10/1～3 (木～土)	リハビリテーションケア合同研究大会 神戸 2015
11/13～15 (金～土)	第30回リハ工学カンファレンス in おきなわ
開催時期 未定	頸損祭

## 全国頸髄損傷者連絡会 全国総会 2015年 東京大会のご案内

大会ホームページ URL <http://tokyogeneralmeetings.web.fc2.com/>

■日 時：2015年5月30日(土曜)・31日(日曜)

■会 場：ホテルサンルート有明

(ワークショップ・機器展示・レセプション・総会・宿泊)

〒135-0063 東京都江東区有明 3-6-6

TEL 03-5530-3610 FAX 03-5530-3611

URL <http://www.sunroutehotel.jp/ariake/>

■スケジュール：

○5月30日(土曜日)

13:00 受付開始 (ホテル2F)

13:15 大会開始 開催挨拶 ワorkshop開始

15:00 ワorkshop終了 休憩

15:15 全国頸髄損傷者連絡会 全国総会 開始(ホテル2F)

17:00 全国頸髄損傷者連絡会 全国総会 終了

17:45 レセプション受付開始(ホテル2F、全国総会 同会場)

18:00 レセプション開始、挨拶、

20:30 レセプション終了、閉会挨拶、事務連絡

○5月31日(日曜日)

10:00 女性頸髄損傷者交流会(ホテル内・女性のみ自由参加)

12:00 交流会終了 全日程終了 観光や東京散策にお出かけください。

※会員のみなさまへのお願い

お手元に届いた「全国総会・東京大会」案内封筒の中に出欠はがきが同封されています。総会成立に必要な委任状でもありますので、欠席される方も委任状に記載して郵送ください。ご協力のほどよろしくお願いたします。

## BBQ&宿泊体験・しあわせの村合宿！

兵庫頸損連絡会では、宿泊体験企画として「しあわせの村合宿」を計画しています。今年も神戸しあわせの村で BBQ&宿泊体験を行います。宿泊経験のない・少ない方、この機会に自信をつけちゃいましょう！サポート体制も万全ですので安心してください。夜の交流会でも盛り上がり、夏の熱い思い出を作りませんか？

■日 時：2015年6月20・21日（土・日） BBQは15:00～17:00 宿泊は翌10:00頃まで

※本館1Fロビーに出来るだけ14:30迄にお集まり下さい。

■場 所：神戸しあわせの村本館 〒651-1102 神戸市北区山田町下谷上字中一里山14-1

TEL:078-743-8000 <http://www.shiawasenomura.org/>

■宿泊費：1名3500円（介助者含み定員15名に達次第、受付終了致します。）（介助者も同額です。）

※障がい者手帳を必ずご持参ください。※BBQ、交流会代は別途徴収します。

※雨天時には屋内にて交流会になります。

☆会場までのアクセスは自家用車かバス利用になります。

☆相談にも応じます。参加される方は必ずご連絡ください。

## 秋のバーベキュー大会

毎年恒例の大バーベキュー大会！兵庫県が誇る世界一長い吊り橋「明石海峡大橋」を眺めながら、潮の香りが漂う中で、お腹も心も癒しませんか？普段、なかなか会えない仲間や、バーベキュー大会で新たに知り合った同志と共に、今秋一番楽しい思い出を、皆さんと一緒に作り盛り上がりましょう！

■日時：2015年9月27日（日）

■場所：大蔵海岸バーベキューサイト「ブリッジテラス 大蔵」（予定）

※詳細が決まり次第、機関誌およびホームページでお知らせします。

## 第30回リハ工学カンファレンス in おきなわ 演題募集開始！

一般社団法人日本リハビリテーション工学協会が主催するリハ工学カンファレンスでは、障害のある方のリハビリテーションを支援する機器や技術について、リハビリテーションに関係するさまざまな分野の参加者が互いに理解できる言葉で納得できるまで討論することを目的として、毎年1回開催されています。障害のある方、工学・医学・福祉・教育・行政などの関係分野の方だけでなく、「リハビリテーションのための工学技術の応用」に興味をお持ちの方は、ぜひご参加ください。

演題募集が始まっています。

登録期間：2015年4月30日から7月30日（木）まで

<http://www.resja.or.jp/conf-30/>

★当事者発表枠があります！

「初めてリハ工学カンファレンスにて演題発表する障害当事者」および、「初めてリハ工学カンファレンスにて演題発表する障害当事者の家族」については、日本リハビリテーション工学協会の会員・非会員を問いません。「こんな道具や機器を使っているのを知ってほしい」「こんな工夫をしているのを知ってほしい」「こんな道具や機器を作ってほしい」といった私たちの実際の生活や思いや必要としているものを、リハ工学研究者や開発者に伝えるチャンスです。我々が本当に必要なとする道具や

技術を開発させるために、研究者や開発者と障害当事者で一緒に考えましょう！